



7月18日

熱中症嚴重注意！！

部員	103名	新入会			
U12	25名				
U11	25名	稲垣 孝太郎	妙法寺小		
U10	18名	藤川 愛理	神の谷小	中井 優希	白川小
U9	10名				
U8	13名				
U7	12名				



まもなく梅雨があげ、本格的な夏が始まりますね。
 楽しみが色々待っているでしょう！
 そこで、ひとつ考えてみましょう。
 「ボランティア」という言葉を知っていますか？
 選手たちは調べて欲しいと思います。
 大人の方も今一度考え直してみたいと思います。
 「やってもらって当たり前」は、
 須磨ナイスでは無いようにしたいですね。
 ボランティアは、「自発的な意思に基づき他人や
 社会に貢献する行為」とされていることもあります。
 原則がありそれを満たした活動をしている人やグループ、
 集団も存在します。
 須磨ナイスもそのひとつですが、身の回りにはいっぱい、
 ボランティア活動の集団等にお世話になっていることがあるので
 はないでしょうか？
 原則が、自発性、社会性、無償性とありますが、集団組織のなか
 には、社会奉仕も含めているところもあります。
 様々なそういった人、グループ、集団、組織から、何か与えても
 らった！と気があれば、自分たちの行動や思考はまた、
 良いものになるのではないのでしょうか？
 さあ！楽しい素敵な生活を過ごしましょう！

主務 U12・キッズ まあしいコーチより



プロの選手になりたい人！

上のような言葉をコーチから、かけられたらみなさんは、どう答えますか？「なりた
い！」「なる！」と元氣よく返事がかえってきそうです。

そんな元氣のいい返事に

「なりたいと言ってもね・・・」の話をします。

元日本代表の内田選手が、ご自身のヨーロッパの経験から、ヨーロッパと日本の子ども
たちとの違いについて、おもしろい話をしています
それが「プロの選手になる！（日本）」と「プロの選手に選ばれる（ヨーロッパ）」こ
の2つの言葉の違いです。

なりたい（夢）をもつことは自由です。でも実際に、夢にむかって準備するとき【選ば
れるためにできること】という考えになるといかがでしょう。
サッカーが上手になることは、もちろんですが、それ以外のできることもたくさん持っ
ている方が、選ぶ方は嬉しいですね。

- ・サッカーが上手
 - ・コミュニケーションが上手
 - ・最後までやりぬくのが上手
 - ・人に流されない
 - ・自分のことは自分でできる
- 「プロの選手に選ばれた人！」

監督 U8コーチ 有持哲治



「プロの選手に選ばれた人」

SNSC出身選手もおられます♪
嬉しいですね♪
SNSCホームページをご覧くださいね♪

「サッカーを通じて子どもたちに笑顔を♪」

【手をかけ過ぎず、眼をかけて】
大切な子どもたち！まずは健康第一！ 育てて成長
声かけ励まし支えあいましょう！
『子は宝 他人も我が子 地域の子』
代表BGM 藤井さち代